

## 天然高分子の研究には 生物学と化学のどちらの学科が いいのでしょうか？

大阪大学  
理学研究科 理学部



大学で食品の栄養素など天然高分子の研究をしたいと考えています。大阪大学の理学部では生物学と化学のどちらの学科がいいのでしょうか。

もし化学科だとしたら、化学科では物理が重要と聞きますが、受験で生物を選択した私でもついていけるのでしょうか。



現在、化学と生物学の境界はかなりぼやけてきており化学者と生物学者の両方が同じ分野を研究することも多くなってきています。

研究したいと考えている食品の栄養素や天然高分子は、まさにそのような境界領域の分野だと思います。

あえて違いを挙げるならば、栄養素や天然高分子そのものの性質や化学変化について調べるのが化学、栄養素や天然高分子によって人体がどのように応答するかを調べるのが生物学だと言えるかも知れません。

ただし栄養素や天然高分子が人体に与える影響を追求していくと、それらの化学的性質をよく理解しておくことが必要でそれには化学の知識が不可欠になります。

化学を習得するには、物理の素養も必要ですが現在化学科に入学してくる学生さんの約1/3は、高校のときに物理を選択していません。

入学後は物理の講義もとる必要がありますが、高校で物理を選択していない学生さん向けの物理の授業を開講していますのでそこで高校で習っていなかった分を補うことができるようなカリキュラムになっています。